

.....
 題 言

高森線の白川橋梁工事

阿蘇火山の外輪山を横断する白川に今度架せられた第一白川橋梁工事は過日のトレススルピアの工事よりも一層重大な施工である。徑間 500 尺のバランスドアーチ橋をカンチレーバー式に組立てるもので僅か 60 日間で七月十二日中央部分最後の組立工事を終つた。設計としては日本最初のものであるが、施工としては最も用意周到なる段取の下に科學的の頭と腕を要するものである。之が爲め我が工事界は言外に非常に有益なる經驗を得たわけである。

路面軌道に關する阿部邦衛氏の新工法

市街地の路面電車が特に銀座通りなまで年から年中、次から次へ修理に追はれてをるのは實際都市交通上の大問題である。

從來東京市電氣局が改良軌道を稱して實行してをる工法は堅固すぎて彈性がないの、排水方法がない爲め大なる缺點ある事を發見された、之を發見したのは阿部邦衛氏で、阿部氏は之に對する改善案を今恰度實驗中である。

本號に紹介するものは氏の案の一部を同ふに足るもので、全國の市街路面電車軌道工法に對し大なる經濟的考案の端緒を與ふるものである。

高層建築構造の經濟的設計

高層建築工事の最近の發達は鐵筋コンクリート構造上の經濟的設計にある、八重州ビルディングは其第一のもので施工に於ても簡單迅速に進みつゝある。

最近知名なる大ビルディングの鐵骨鐵筋の割合を見るに延坪に就ての坪當りは

八重州ビル (工事中)	0.55 噸	内譯鐵骨 $\frac{1}{3}$	鐵筋 $\frac{2}{3}$
帝國生命ビル(工事中)	0.5 噸	内譯鐵骨 $\frac{1}{2}$	鐵筋 $\frac{1}{2}$
三井本館 (工事中)	1.0 噸		
郵船ビル	0.6 噸	内譯鐵骨 $\frac{2}{3}$	鐵筋 $\frac{1}{3}$
丸ビル	0.45 噸	内譯鐵骨 $\frac{2}{3}$	$\frac{1}{3}$

此等構造設計の進歩と同時に實地施工の混泥土工事も亦最新のセオリーに遅れない様にしたものである。

市民の氣に入つた京王閣

帝都の郊外に市民が遊園地を求むる事切なる時、漸く文化的の施設をコラした手軽な京王閣が出来た、閣と云ふ字の貴族的な臭氣は實際に少しもなく、入園料も安く從來の他の遊園地設備よりも幾等か優つてをるものである。

市民の爲めに、郊外鐵道當事者は京王閣以上のものを今後盛んに造る事であらう。